

令和5年11月議会において

検討を約した事項

(令和6年12月末現在)

令和5年11月議会において検討を約した事項

担当部局
関係部局

1. 知事が検討を約した事項(2項目)

- (1) 生成AIの効果的な利活用
- (2) 校舎等定期点検費について

財務部 (終了)
教育庁 (終了)

2. 知事が国への要望を約した事項(1項目)

- (1) 大阪がめざすライドシェアの姿

都市整備部

令和5年11月議会において知事が国への要望を約した事項

番号	質問項目	要望を約した内容要旨	対応状況 (R6.12月末時点)	質問の種類 (会 派)	担当部局 関係部局
1	大阪がめざすライドシェアの姿	<p>空港やターミナル駅間の移動も可能となるよう府内全域での実施や、新規事業者の参入、柔軟な料金設定についても、大阪がめざすライドシェアに不可欠な視点であり、大阪・関西万博における移動需要に対応するため、年内に取りまとめる骨子案に盛り込むとともに、その実現に向けて国へ働きかけていく。</p>	<p>大阪・関西万博における移動需要に対応するため、府内全域での実施や、新規事業者の参入、ダイナミックプライシングのほか、運転手と実施主体との契約関係等について盛り込んだ骨子案を令和5年12月の副首都推進本部会議において取りまとめ、国に提案した。</p> <p>また、国が実施したパブリックコメントに対して、令和6年3月に提案を行った。</p> <p>さらに、万博の成功に向け、現行制度の大阪の実情に合わせた更なる緩和について、令和6年4月に全国知事会、国土交通省等との意見交換会において国に提案したほか、同年5月に同会の大阪・関西万博推進本部や関西広域連合等に働きかけ、要望実施につなげた。</p> <p>この結果、国と大阪府・大阪市で同年8月に勉強会を立ち上げ、同年12月19日に万博期間中の更なる緩和策として府域全域・24時間運行等を可能とすることで合意した。これに基づき、緩和策を万博に先立ち試行的に開始するための手続きを経て、同月20日から万博に向けてタクシー及び日本版ライドシェアの府域全域・24時間運行を順次スタートさせている。</p> <p>今後も、現行制度を最大限活用し、試行実施の結果も踏まえ、万全の態勢で万博に対応していく。</p>	一般質問 (維新)	都市整備部